



武蔵野

学校だより NO1

平成29年 4月号

昭島市立武蔵野小学校

校長 岡部 操



新年度のスタート お子様の入学と進級おめでとうございます！

校長 岡部 操

校庭の桜が見事に咲き誇っています。保護者、地域の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本年度、武蔵野小学校に着任しました、校長の岡部 操と申します。前任校は市内の玉川小学校で、6年間校長職を務めて今回の異動となりました。この武蔵野小学校は、私が平成17年から4年間副校長として勤務していた学校でした。この度、校長として戻ってくることができたことを、とても嬉しく思っております。本校は、昭和49年の開校以来、本年度43年目を迎えます。この武蔵野小学校は児童・保護者のみならず、地域の大切な学校であります。前校長の濱野 裕美先生を始め歴代の校長や教職員が、保護者や地域の皆様方と築き上げた、この学校の伝統と歴史をしっかりと受け止めてまいります。

さて、この3月には93人の卒業生を送り出し、4月には83人の新入生を迎え、本年度は15学級、児童数は478人となりました。教職員の異動もあり、新たなスタートをしてまいります。

次に本校の学校目標についてです。武蔵野小学校では、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を図ってまいります。そして、学校・家庭・地域と密接に連携し、ふるさと昭島の自然や文化を愛し、社会に主体的に貢献できる「たくましい昭島っ子」の育成を目指します。そのために次の三点を教育目標とし、「心やさしい子」を重点目標としていきます。

- しっかり考える子
- つよく元気な子
- ◎心やさしい子

昭島市では「ふれあいと思いやりのある街づくり」を目指し4月、7月、11月の年3回を「あいさつ運動推進月間」としてまいります。本校でも生活指導部の月目標に、挨拶の取組が設定してあります。新学期になり気分一新して、気持ちのよい挨拶が学校や家庭、地域であふれるようにしたいものです。

結びに、児童にとって安心して生活でき、学ぶ楽しさを実感できる学校。教職員にとって働きがいのある学校。保護者や地域の皆様にとって信頼できる学校を目指してまいります。

保護者や学校評議員、地域の皆様方のご理解とご協力のもとに、今後教育活動を推進してまいります。どうぞよろしく願いいたします。